

岩倉市地域公共交通会議議事録

会議名称	平成 28 年度 第 1 回岩倉市地域公共交通会議	
開会及び閉会日時	平成 28 年 5 月 16 日 (月) 午後 2 時から午後 3 時まで	
開催場所	岩倉市役所 第 3 委員会室	
会長氏名	磯部 友彦	
出席委員 職氏名	<p>中部大学教授 名鉄バス株式会社 運輸部部长兼運輸計画課長</p> <p>名鉄西部交通株式会社 総務部 企画担当部長 公益社団法人愛知県バス協会 専務理事 愛知県タクシー協会 副会長 愛知県交通運輸産業労働組合代表者 中部運輸局愛知運輸支局 首席運輸企画専門官</p> <p>愛知県振興部交通対策課 主幹</p> <p>愛知県一宮建設事務所 維持管理課長 愛知県江南警察署 交通課長</p> <p>区長会長 民生委員児童委員協議会代表 岩倉市長</p>	<p>磯部 友彦 近藤 博之 (加藤 紀幸代理) 久留宮 優司 古田 寛 松浦 秀則 河村 利春 古橋 靖弘 (渡邊 久志代理) 桑原 良隆 (塚崎 有里代理) 向原 宏 山田 敏也 (小川 芳宏代理) 宮田 正巳 横井 武彦 片岡 恵一</p>
事務局 職氏名	<p>総務部長 協働推進課長 協働推進課統括主査 秘書企画課長 秘書企画課統括主査 秘書企画課主任</p>	<p>山田 日出雄 小松 浩 小崎 尚美 佐野 剛 小出 健二 渡邊 拓己</p>
傍聴者	4 名	
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長あいさつ 3 市長あいさつ 4 委員自己紹介 5 会長職務代理者の選出 6 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 岩倉市デマンド型乗合タクシーの実績報告について (2) 岩倉市デマンド型乗合タクシーの利用促進の取組について (3) 岩倉市保育園送迎ステーション事業について 7 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 健康診査用無料チケットの配布について (案) 8 その他 	
配付資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 次第 2 資料 1 : 岩倉市地域公共交通会議委員名簿 3 資料 2 : 岩倉市地域公共交通会議条例 4 資料 3 : デマンド型乗合タクシーの実績 (平成 28 年 3 月まで) 	

- | | |
|--|--|
| | <p>5 資料4：デマンド型乗合タクシーの利用促進の取組について</p> <p>6 資料5：岩倉市保育園送迎ステーション事業について</p> <p>7 資料6：健康診査用無料チケットの配布について（案）</p> <p>8 資料7：今後のスケジュール</p> |
|--|--|

議事録

5 会長職務代理者の選出

[昨年度会長職務代理者である梅村委員の退任により、新しく宮田委員を指名]

6 報告事項

[事務局より報告事項（1）について資料説明]

○磯部会長

乗車人数は安定してきているが、目標乗車人数の40人には足りていない。

○向原委員

支出が収入を上回っているが、福祉の部門の予算で実施しているのか。

○事務局

総務部の予算で実施している。

[事務局より報告事項（2）について資料説明]

○磯部会長

資料3の平均乗車人数を見ると、1人で乗っているケースが多く、乗合タクシーとして運行している利点が活かされていない。利用する方にもご理解いただき、予約不成立件数の対象者に少し時間をずらしてもらおうという利用ができると良い。

また、デマンドの弱点として、自宅から目的地までは利用しやすいが、帰りは利用しにくいという点がある。利用者が一定数いる施設を出発点にして自宅に帰る際に利用してもらうことで、乗合に慣れてもらえれば、乗合率を上げていくことができるかもしれない。さくらの家を出発点に運行し、利用促進効果を狙ったものである。

○松浦委員

予約不成立件数については、受託事業者であるあおい交通としても、受付の際に利用者に対して積極的に乗合のお願いをしていきたい。公共施設での当日予約受付はPR期間も必要かと思うが、いつから実施予定か。

○事務局

7月にPRをし、8月1日から実施予定である。

○松浦委員

あおい交通の統計上でも、午前は利用者が多いが、午後は利用者が少ないので、今回提案いただいたような利用促進案が効果的だと思う。受託事業者としてもPRをしていきたい。

○磯部会長

当日予約を受け付けて、各自宅に帰りたいとなった場合に道順はスムーズに決まるのか。

○事務局

通常 30 分前に予約を締め切るが、今回のケースでは 45 分前に締め切り、道順を考える時間を確保することも検討している。

○古田委員

登録者はたくさんいるが、登録しても、実際に使っていない人がたくさんいると思う。使っていない人の意見というのはどのように把握しているのか。

○事務局

一昨年、デマンド型乗合タクシーに乗っている人にアンケートを実施したが、登録しているが利用していない人へのアンケートは実施していない。

○磯部会長

アンケートに協力してくれた人からの改善につながるような意見はあったか。

○事務局

日常的に利用している人からは良い意見をいただいている。前回のアンケートは利用している人へのアンケートだったこともあり、概ね良い印象をもった結果が出ている。一方で予約が取れないケースがあるという意見もあった。

○古田委員

利用していないが、登録しているということは、システムについてある程度理解している利用者ということになる。また、利用してみて使い勝手が悪いと感じた利用者も含まれるかと思う。利用促進という方向で改善していくのであれば、そういった利用者の意見を聞くことに力を入れてもらいたい。

○磯部会長

利用していない人の意見を収集する方法が必要である。

○事務局

全登録者に対してアンケートを送付するような方法を含めて検討する。

○横井委員

現状の運行形態であれば、利用者数を増やすのは困難かと思う。午前中に利用者が多いのは病院への利用者が多いと思われるが、大型のショッピングモール等乗降場所を増やせば午後の利用者数は増えると思う。

○事務局

商業施設への乗降場所を追加することは、利用者増へのひとつの方法だと考えている。しかし、既存の公共交通との共存という意味でも商業施設への乗降場所の追加は難しい。

○横井委員

既存の公共交通で商業施設への利用が多いのであれば難しいかもしれないが、少ないのであれば交渉の余地があるのではないかと。

○事務局

特定の商業施設への乗降場所の追加は、その他の施設への影響もあるため慎重な対応が必要である。

○磯部会長

買い物難民が出るような、特定の地区限定で実施する方法もあるので考えてみるのも良い。

○事務局

特定の地域限定であれば、デマンド型乗合タクシー以外の方法も含めて研究していく。

[事務局より報告事項（3）について資料説明]

○塚崎委員

前回の会議では利用料が決まっていなかったようだが、利用料 1,250 円はどのように決めたのか。

○事務局

先行事例を参考に、1日100円で月25日計算とした。それを往路と復路で分けた料金設定とした。

7 協議事項

[事務局より報告事項（1）について資料説明]

○磯部会長

無料チケットは他にも種類があるが、デザインは一緒か。

○事務局

色が違っており、区別できるようになっている。それぞれの無料チケット毎に利用枚数を報告できるようになっている。

○磯部会長

それでは決議をとりたい。健康審査用無料チケットの配布については全会一致でよろしいか。

[全会一致で異議なし]

8 その他

[事務局より資料7に基づいて今後のスケジュールについて説明]

○事務局

年2回開催ということで次回は11月予定である。

[閉会]

上記のとおり、岩倉市地域公共交通会議の経過及びその結果を明確にするために、この会議録を作成し、ここに署名します。

平成 28年 6 月 24 日

岩倉市地域公共交通会議

会長 磯 野 友 孝

